

2022年4月12日

報道関係各位

中部学院大学
看護リハビリテーション学部

看護学科 戴灯式を開催

本学看護リハビリテーション学部看護学科（学科長 宮田延子）では、3年生（同学科7期生）が本格的な臨地実習（5月9日から全18週、主に県内の病院）を開始するのの前に、**戴灯式を開催**します。

戴灯式のねらいは、**患者一人ひとりの命と向き合い、看護を目指す情熱のともし火が消えないよう、前に進む意識や決意を確認**することです。本学の**キリスト教精神にのっとり、パイプオルガン演奏とともに厳かに執り行います**。また、現在はコロナ禍にありますが、学生は自らの感染対策を徹底すると同時に、**患者の命を守るために、例年にも増して、看護学生としての心構えや使命感を持っています**。

なお、戴灯式では、新型コロナウイルス感染症対策として、時間短縮、参加者（保護者、在校生など）の制限などを行い、開催します。

記

- 日時 2022年4月20日（水）午後1時30分から同2時40分まで
 - 会場 中部学院大学 関キャンパス 本館3F グレースホール
（関市桐ヶ丘二丁目1番地）
 - 参加者 約110人（3年生80人、教職員 約30人）
 - 進行
（抜粋） 開会
讃美歌
祈祷
戴灯（着席したまま）点火リレー
ナイチンゲール誓詞（代表者）
式辞（江馬 諭 学長）
祝辞（片桐 多恵子 学校法人岐阜済美学院長／大学副学長）
祈祷
閉会
- 以上

（本件に関するお問い合わせ先）

中部学院大学 看護リハビリテーション学部 看護学科（担当：学科長 宮田延子教授）

TEL:0575-24-2211